

[通常機体] シ R 「機動戦士ガンダム ZZ」

シュツルム・ディアス

機体名	シュツルム・ディアス	画像
型式番号	RMS-099B	
英語名	SCHUZRUM-DIAS	
所属	ネオ・ジオン軍	
パイロット	サトウアムロ・レイ	
装甲材質		
装備		
作品名	機動戦士ガンダム ZZ	
参考書籍	MJ Vol.124MISSION ZZG ジェネレーション F	

内容

ネオ・ジオンの攻撃用量産型 MS。

リック・ディアスの火力増強型の改修機で、背部のバインダーをメガ粒子砲内蔵のグライバインダーに換装した機体である。

リック・ディアスに比べて火力と機動力は向上しているが、バインダーが大型化しているため格闘戦は得意ではない。

シュツルムディアス開発時に、小隊長機（指揮官機）を一般用と区別するため、頭部頭部バルカン・ファランクスカバーの形状が異なったタイプが作られた。

本来、エゥーゴに配備される予定だったが、政治的裏取り引きによってネオ・ジオンに譲渡され、サイド3内の「隠れジオン派」に配備された。

第1次ネオ・ジオン抗争後半、ネル・アーガマへの迎撃作戦に投入されたが、味方の裏切りもあって全機が撃破されてしまった。

備考

小説版 ZZ ではアムロがこのシュツルムディアスに搭乗している。

ネオ・ジオンに譲渡された以外にエゥーゴ（カラバ）が入手したのだろう当機体のルートが気になる。

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	

スラスター推力	
センサ有効半径	